

岩崎君男講師(69歳)は、沼津市のケアハウス岡宮グリーンヒルの生徒と職員の皆さんの強い要望に応えて、絵手紙教室を開催しています。
しかし、コロナ疲れの影響もあり、生徒の皆さんのモチベーションがかなり下がっています。
それが職員の皆さんの悩みであるとお聞きしています。



[生徒の作品2020年5月21日・2020年3月の展示会](#)



[生徒の作品2020年5月21日・2020年3月の展示会](#)



[生徒の作品2020年5月21日・2020年3月の展示会](#)

岡宮グリーンヒルは「コロナ感染症」感染拡大防止の為、外来者の受け入れを今までより厳しく、訪問履歴(体温測定、体調の具合、要件など)を残す対策をしています。
外来者からの感染を防ぐ為にも、当面の間は、岩崎さんも感染リスクを抱えて一人に対応しています。



[教室での岩崎講師2019年12月の写真](#)



[作品展での岩崎講師の写真](#)

2017年11月から数えて27回目の教室を原則月1回開催、現在の生徒さんは女性6名、男性1名です。



[コロナ対策でテーブルの配置を変更](#)

生徒さんの中には、様々な事情で入所する人がいます。なかには近親者を亡くされて入所された人、癌などの大病を経験して入所された人等。



[2019年12月19日 コロナ対策前の配置](#)

岩崎さんがこの教室を続けられているのは、生徒の皆様からの多くの感謝の手紙のお陰です。「生きていて良かった。」「無心で絵を描いている時は病気の不安がなくなる。」「一人でいても絵を描いている時は寂しくない。」「病気にも良い回復効果がある。」など

いきいき高齢者の為の社会参加や生きがいづくりのお役に立ちながら絵手紙教室の仲間達と楽しく年を重ねていきます。「人生は自分が思うより短い、いつ終わるかわからないから、やりたいことが有れば可能性に挑戦し続けたい。」岩崎さんの言葉でこのレポートを締めくくります。

取材：沼津・南駿地区担当 生きがい特派員 福田 和男